

【2024 年度/専門科目領域/専門基礎科目群/臨床人間学系】

達成度評価								
総合評価割合 (%)		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	合計	
		70	0	0	0	30	100	
総合力指標	知識・技術力	20	0	0	0	5	25	
	思考・推論・創造する力	20	0	0	0	10	30	
	協調性・リーダーシップ	0	0	0	0	5	5	
	発表・表現伝達する力	0	0	0	0	0	0	
	コミュニケーション力	0	0	0	0	0	0	
	取組みの姿勢・意欲	20	0	0	0	10	30	
	問題を発見・解決する力	10	0	0	0	0	10	
評価のポイント						フィードバックの方法		
評価方法	行動目標	評価の実施方法と注意点						
試験	①	✓	定期試験を実施して評価する。試験は、授業で学んだ知識の理解及び授業内容に関する自分の意見を述べた上で、考察を行う問題を出題し、評価する。				後日試験の総評及び必要に応じて個別に解説を行う。	
	②	✓						
	③	✓						
	④	✓						
	⑤							
	⑥							
レポート	①							
	②							
	③							
	④							
	⑤							
	⑥							
成果発表	①							
	②							
	③							
	④							
	⑤							
	⑥							
ポートフォリオ	①							
	②							
	③							
	④							
	⑤							
	⑥							
その他	①	✓	毎回授業の終わりにリアクションペーパーの提出を求める。理解したこと、疑問に感じたこと及び自分の考えなどについて記述してもらおう。授業内でのワークの取り組みについて評価する。				次回の講義の始めに、前回のリアクションペーパーについてのコメントし解説する。ワークについては、実施後コメントを行う。	
	②	✓						
	③	✓						
	④	✓						
	⑤							
	⑥							
備 考								
他 担 当 教 員	なし							
教員の実務経験	教育相談室及びクリニック、特別支援学校等での発達支援等の現場経験があり、臨床心理士及び公認心理師として 23 年の臨床経験を有する。							
実践的授業の内容	専門性と現場経験を活かして、臨床心理学に関する基本的知識を分かりやすく教授する。							
そ の 他	生成 AI (ChatGPT 等) を使用した課題作成は認めない。発見した場合は、評価を減じる。 大学が公表している感染症対策および教員が示す授業方法を遵守すること。問題がある場合は面接授業の参加を認めない。 なお、今後の新型コロナウイルス感染症の社会情勢によって再度シラバスの変更が行われることもある。							